地域の、地域による、旅行者の為の、音声AR P/F事業
（観光音声メタバースコンソーシアム）

実施地域
岩手県八幡平市、埼玉県秩父市、愛媛県今治市、静岡県藤枝市

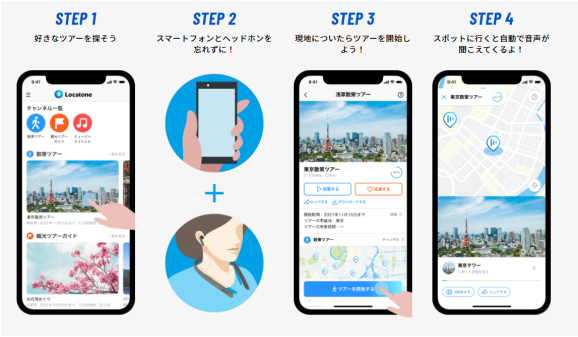
事業期間
令和４年６月～令和５年１月（予定）

事業概要
「観光音声メタバースコンソーシアム」では、ソニーが開発した音声ARアプリ「Locatone™（ロケトーン）」を活用し、リアル（風景）とデジタル（音声情報）の融合による、新たな旅感覚の創造を目指し、旅行者がどこでも自分の言語で楽しめる世界をつくる。

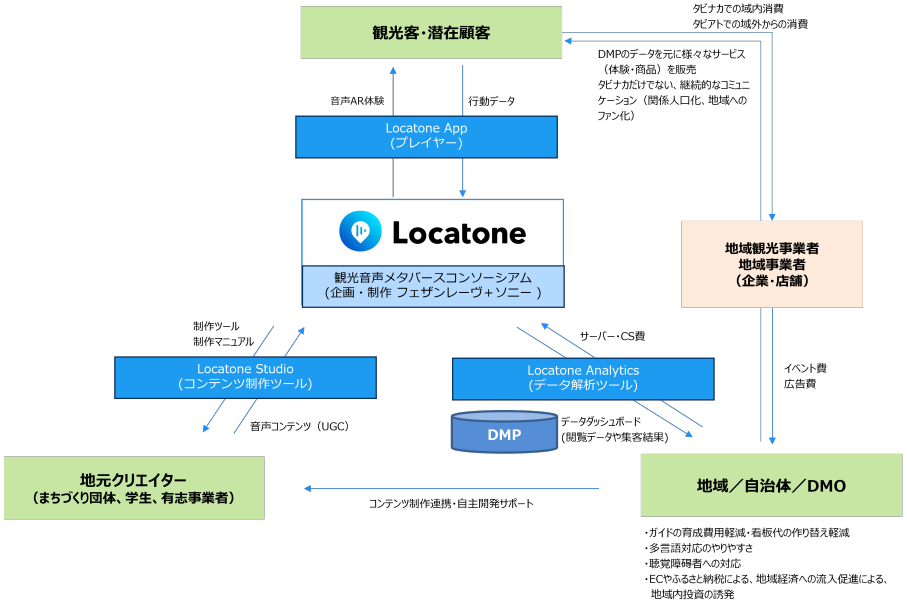
音声ARで活用する音声ガイドコンテンツは、コンテンツ制作ツール「Locatone Studio」を用いてUGC化し、観光協会職員や地域住民、学生など誰でも簡単にデータ作成・データ追加ができるようにする。

また、データ解析ツール「Locatone Analytics」を活用し、様々なデータとつなぎ合わせ、消費額や来訪回数に合わせた音声ガイドの提供や、趣味嗜好に合わせた周遊・消費の促進等を目指す。

Locatoneとは



Locatone™は、ソニー株式会社が開発したSound AR™（現実世界に仮想世界の音が混ざり合う新感覚の音響体験）を楽しむためのアプリです。ツアーを開始し、マップ上にある特定のスポットを訪れると、位置情報に連動して自動的に音声や音楽が聞こえてきます。音を聴きながら街をめぐることで、街の新しい魅力や楽しみ方を発見することができます。 ※「Sound AR」および「Locatone」はソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標です。

実施体制
観光等事業者：（株）八幡平DMO、（一社）秩父地域おもてなし観光公社、
（一社）しまなみジャパン、（株）フェザンレーヴ、
ソニー（株）[技術協力]、（株）サービスマーケティング、
大正大学地域構想研究所、（株）ANA総合研究所

想定するビジネスモデル（イメージ）